

～令和8年度の学校づくりについて～

真津山小 学校教育目標

「心豊かに たくましく 自ら学ぶ」子どもの育成

目指す子どもの姿

- (知) まなびたい (自分で考え、自分から動く)
(徳) つながりたい (自分も人も大切にできる) まつやまっ子
(体) やってみたい (チャレンジできる心と体)

以下に、学校づくりの4つの視点から、今年度特に力を入れたいことを示しています。

1 自分で考え、自分で動く子どもを育てるために・・・

○学習が楽しい・分かる (90%)

- ・自分から学ぶ意識を高め、ICT 機器等を効果的に活用しながら、楽しく学び、分かる授業づくりに努めます。(教師の指導力向上)
- ・子どもが安心して学べる学年・学級・環境づくりに努めます。(人間関係づくり)

○毎日、家庭学習に取り組む (100%)

- ・学年に応じた時間、内容で毎日続けて取り組むことが大切です。
※学校→家庭→学校 (学びを連続させることが学力の定着に結び付きます)
- ・「ながら学習」にならないよう、集中できる環境づくりをお願いします。

○本を手にする習慣を

- ・年間読書目標冊数 (低 110 冊、中 100 冊、高 90 冊) を目指し継続的に読書に取り組ませます。
- ・読書は、本を通じて様々な事象に出会わせ、想像力、人間力を豊かにします。

2 自分も人も大切にできる子どもを育てるために・・・

○相手に伝わる声で、あいさつや返事ができる (90%)

- ・あいさつを通して、自信をもって自己表現できるようになります。
- ・はきはきとした返事が取組へのスイッチになります。集団のまとまりを作ります。

○相手を大切にできる言葉遣いができる (90%)

- ・「くん、さん」を付けて呼ぶ (その後の言葉を大切にしたいからです)
- ・言葉で自分の思いを表現し、関わる力を身に付けさせます。

○活気と静寂のある学校に (85%)

- ・廊下を静かに歩き、校内では落ち着いて過ごすことで、周りを意識し、大切にできる子どもに育ちます。

3 がまん強く体を鍛える子（体） 粘り強さ、がまん強さを育てるために・・・

○睡眠を十分にとり、朝ごはんをしっかり食べている

- ・なるべく手をかさず、目は離さず、自分のことは、自分で行う習慣づけを。
- ・しっかり寝て、食べることで、心を安定させ、全力で取り組むことができます。

○メディア時間を意識して生活している（90%）

- ・家族でルールを決めてください。そして、お子様の状況を管理・把握ください。
- ・メディア使用がダメではなく、正しい関わり方を教える事が大切です。

4 信頼づくり（地域・保護者との連携等） 地域とともにある学校を目指して・・・

○発信と共有、連携（85%）

- ・各種たよりや安心メール、ホームページで学校や子ども達の様子、学校（担任等）の考えを継続的に、機会を捉えて発信します。
- ・気になることや心配なことは、早期に情報共有と連携を密にしていきましょう。
- ・コミュニティスクールによる地域の材と財を活かした学校づくりを推進します。
※保護者や地域の皆様の応援・協力をお願いいたします。（各教科で、行事で）

【お願いとお知らせ】

(1) 学校の規律やルールについて

学校では、学習活動や集団生活が平等に、効果的に、また円滑に進むように様々な約束事を設けています。ルールで縛ることのないよう、子ども達にはその必要性が分かるように丁寧に説明していきます。但し、ダメな事にはダメと毅然と指導いたします。保護者の皆様にもご理解をいただき、双方向でのご協力をお願いいたします。

(2) 教育活動の充実を目指して

学校では、現状の教育活動の状況を常に評価し、よりよいものを目指しています。現在、通知表の検討を行っています。教育活動を改善・変更する場合には、保護者の皆様や学校運営協議会に随時、情報を提供しご意見を伺ってまいります。

(3) 運動場の駐車場利用について

保護者や地域の皆様の授業参観等来校時に、運動場を駐車場として利用できるように今後検討してまいります。地区や天候等の利用制限を設けていきます。

(4) 教職員（学校）と保護者の対話の場を

1年間を通じて、授業参観や学級分会、学年・学級レク、各種行事等を通じて教職員と保護者の皆様が対話し、関わる場を設けています。直接対面し、話して分かり合うことが多くあります。双方で時間をつくり、歩み寄ってまいります。

最後に・・・

子ども達を導き、育てる立場として、まず一人ひとりの職員が人間性や指導力を磨く努力をしていきます。また、保護者の皆様との意思の疎通をしっかりと図ってまいります。気になることや心配事は遠慮なく、ご意見ご要望ください。いつでも職員室、校長室へ。どうか、学校を、職員を信頼いただきますようお願いいたします。